

業務名（業務コード）		入港届（GIR01）																	端末仕様（参考）					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件				コード	入力条件 / 形式	E	L	R	履	P	M	既	定			
								登録 / 変更	取消し															
1		入力共通項目	-	an	398			M				M												
2		処理区分	KB N	an	1			M				M												R : 登録 C : 変更 X : 取消し
3		税関提出	TO Z	n	1			C				-												本業務では入力不要
4		入国管理局提出	TO N	n	1			C				-												本業務では入力不要
5		検疫所提出	TO K	n	1			C				-												(1) 登録の場合で、検疫所への提出を行わない場合に入力 1 : 提出なし (2) 変更不可
6		所有者又は運航者	OW N	an	2			C				-												航空会社コード
7		航空機登録記号	RE G	an	10			M				-												
8		国籍	FL G	an	2			M				-												国名コード
9		航空会社名称	KO U	an	35			C				-												(1) 航空会社名称を入力 (2) システムに登録されていない航空会社の場合は、航空会社名称を必須入力 (3) 所有者又は運航者に入力がない場合は、航空会社名称を必須入力
10		主たる到着便名1 (便名部)	FL 1	an	6			M				M												(1) 航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (2) フライト・ナンバーについては、3桁または4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。 (3) 処理区分が変更の場合は変更不可
11		主たる到着便名2 (日付部)	FL 2	an	5			M				M												(1) 便名の日付部を以下の形式で入力 D D M M M (2) 処理区分が変更の場合は変更不可
12		共同運航到着便名1 (便名部)	A_	an	6	10		C				-												(1) 航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (2) フライト・ナンバーについては、3桁又は4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。
13		共同運航到着便名2 (日付部)	B_	an	5	*		M				-												便名の日付部を以下の形式で入力 D D M M M
14		到着空港	AR P	an	3			M				M												IATA 空港コード 変更は不可
15		到着年月日	AD T	n	8			M				-												到着年月日 > システム年月日 - 60日であること
16		到着時刻	AM T	n	4			M				-												
17		出発空港	DE P	an	3			M				-												IATA 空港コード 及び IATA 都市コード
18		出発年月日	DD T	n	8			C				-												
19		出発時刻	DM T	n	4			M				-												
20		経由地空港 出発前寄港	VI _	an	3	2		C				-												IATA 空港コード 及び IATA 都市コード
21		経由地出発年月日 寄港出発年月日	VD _	n	8	*		C				-												経由地空港出発前寄港がスペースの場合は、入力不可
22		経由地出発時刻 寄港出発時刻	VM _	n	4	*		M				-												
23		航空機識別	SH P	an	3			M				-												(1) 到着便の種別を入力 1桁目 D : 直入機 N : 寄入機 2桁目 T : 外国貿易機 S : 特殊機 3桁目 P : 旅客機 F : 貨物機 O : 公用機 K : 個人機 S : その他 (2) 2桁目が「T」入力の場合は、3桁目は「P」または「F」以外入力不可
24		駐機場所	SP O	an	5			C				-												
25		施設区分	BL D	n	1			C				-												(1) 当該空港において施設区分が一ヶ所である場合は、省略可 (2) 省略された場合は1を設定 (3) 設定内容の詳細については「別表1.施設区分コード表」を参照

